



OPENTEXT

THE CONTENT EXPERTS

製造業:ECM&業務システム 連携による全体最適

ECM&SAP営業本部
ソリューション開発部 部長
入江 宏
2011年2月24日(木)

アジェンダ

- 会社紹介
- 製造業A社における課題
- 製造業A社における取り組み
 - ◆ 製造部門における取組み
- 今後の拡張について

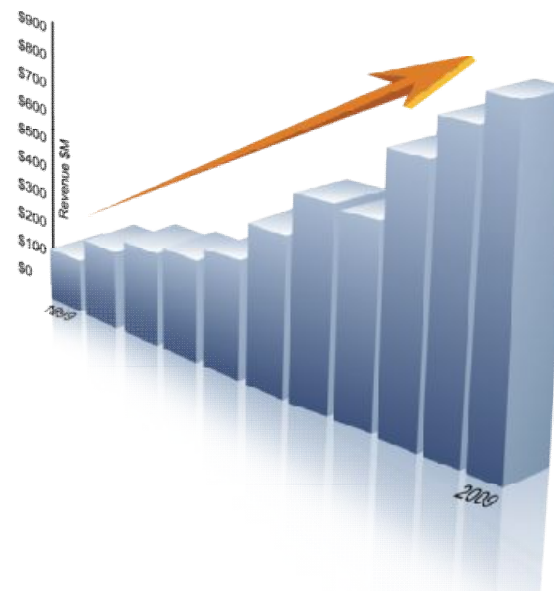


1. 会社紹介

オープンテキスト株式会社	
所在地	東京本社：〒105-0022 東京都港区海岸1丁目16番1号ニューピア竹芝サウスタワー 大阪事務所：〒541-0052 大阪府中央区安土町2-3-13 大阪国際ビル31F
設立	1997年 6月
資本金	99,000,000円
事業内容	ECM(エンタープライズコンテンツ管理)ソフトウェアの販売、導入コンサルティング、保守サービス






Open Text Corporation

- 所在地: 【本社】カナダ Waterloo
- 設立年: 1991年
- 従業員数: 約3,500名
- 売上: 9.12億USD(2010年)
- 主要業務: ECM(エンタープライズコンテンツ管理)ソフトウェアの開発、販売、導入コンサルティング、保守
- 拠点: 世界30拠点
- NASDAQ: OTEX

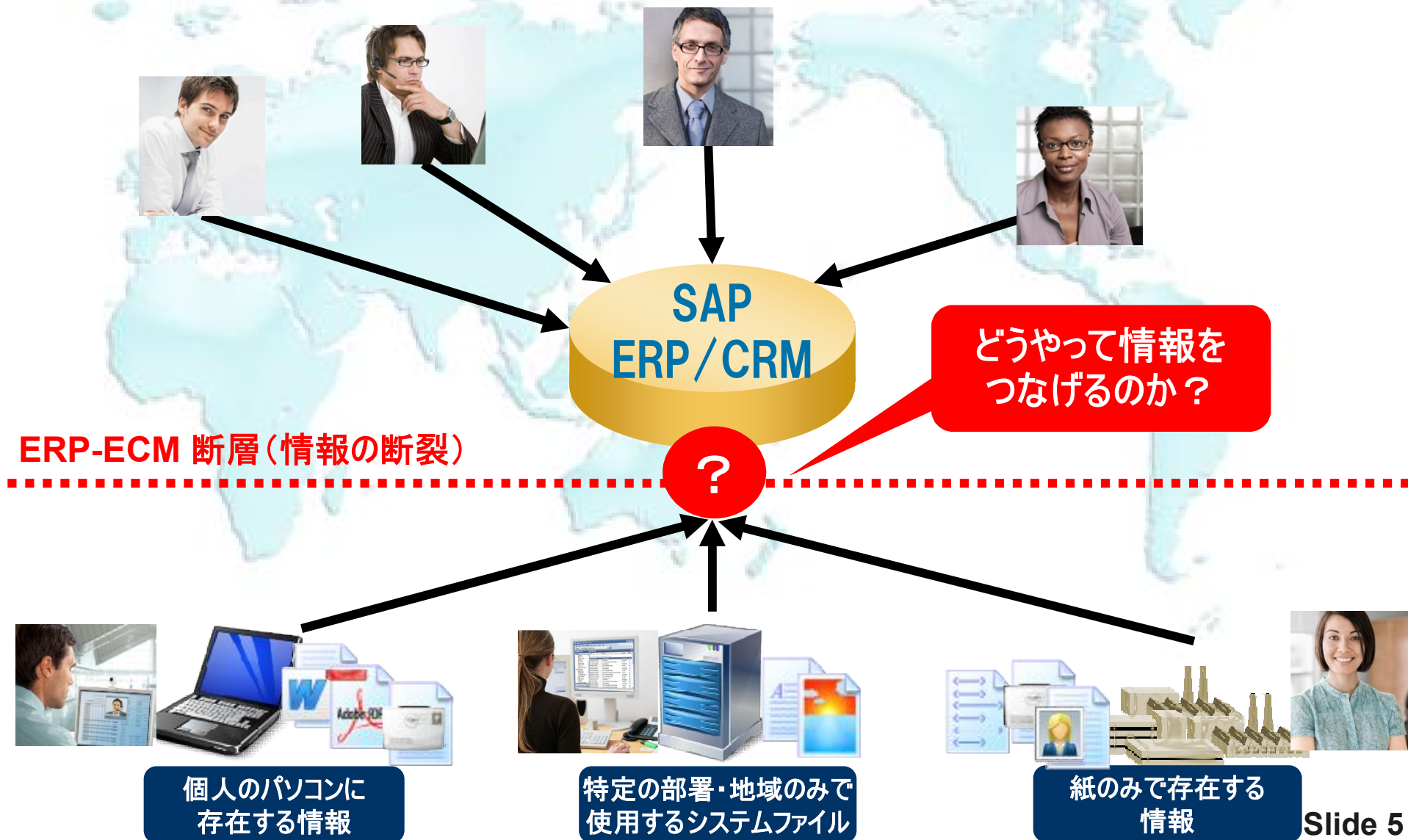


世界最大規模の独立系ECMベンダー

2. 製造業A社における課題

	<ul style="list-style-type: none">■ CIO<ul style="list-style-type: none">◆ ERPを核として情報を一元化し、見える化を促進したい◆ 情報共有を促進し、一層の業務効率化を図りたい
	<ul style="list-style-type: none">■ 情報システム部<ul style="list-style-type: none">◆ 業務効率を向上させるとともに、ITコストを削減したい
	<ul style="list-style-type: none">■ 監査室・内部統制室<ul style="list-style-type: none">◆ ビジネスのログを適切に管理し、監査の質を高めたい
	<ul style="list-style-type: none">■ SAPユーザ（主に経理・購買）<ul style="list-style-type: none">◆ SAPデータ以外のデータも容易にアクセスしたい
	<ul style="list-style-type: none">■ Non SAPユーザ（主に営業・工場・研究所）<ul style="list-style-type: none">◆ SAP, Non SAP関係なく全ての関連情報を一覧で見たい

2. 立ちふさがる『ERP-ECM 断層』

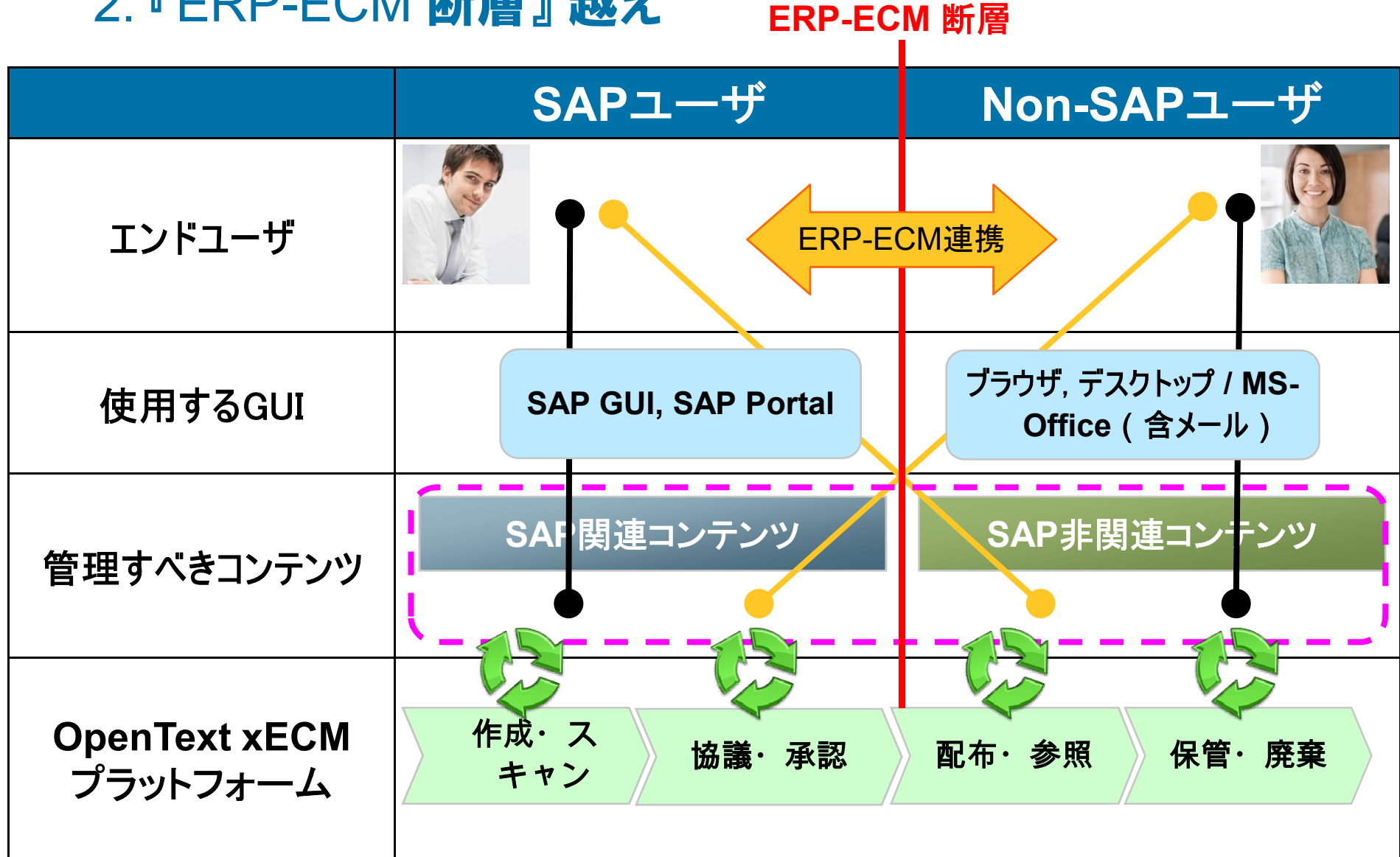


2. 『ERP-ECM 断層』越えの準備:4つのチェックポイント

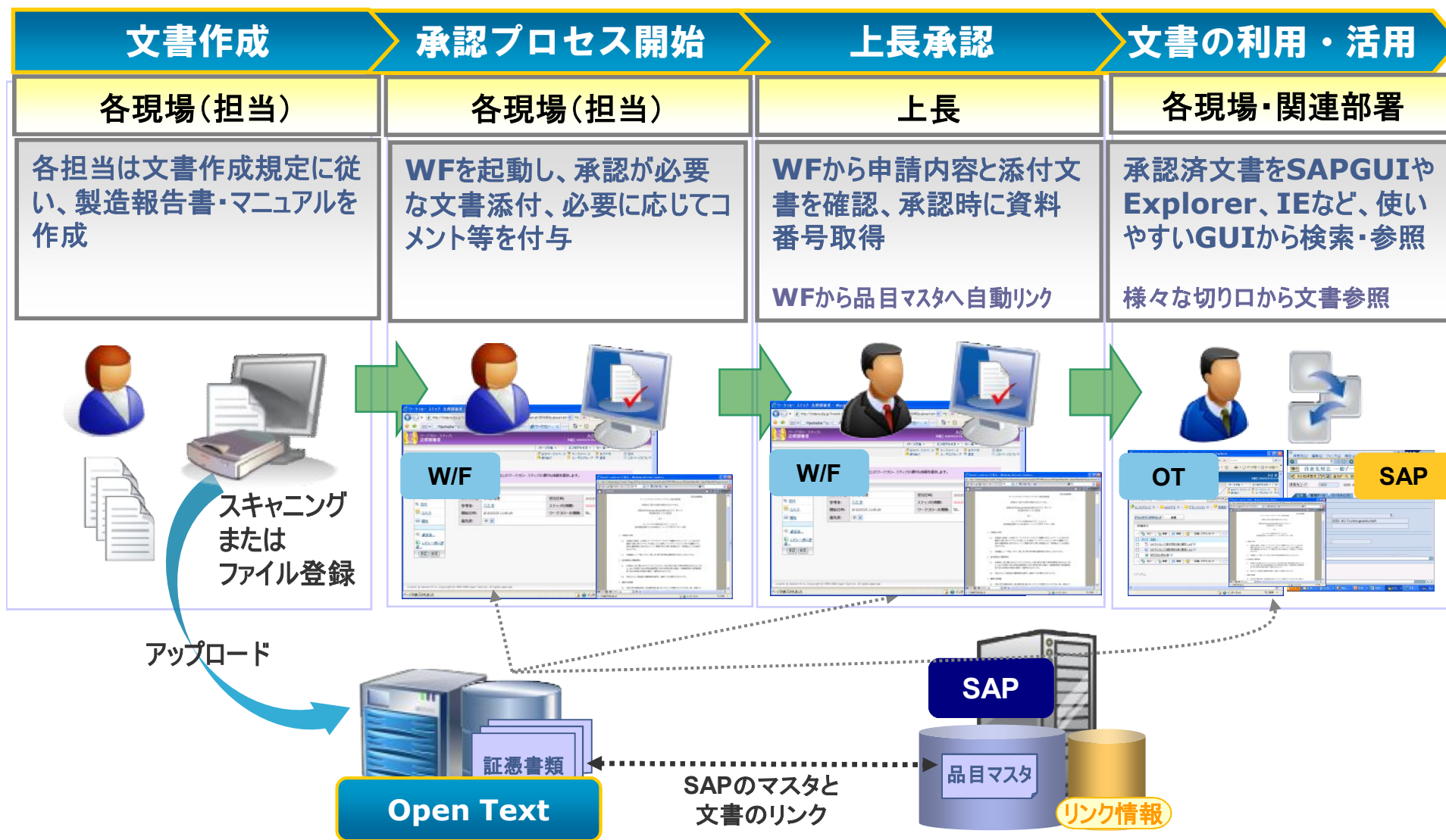
- ① ERPとECMはシームレスに連携できるか？
 - ◆ 開発なしの標準機能での連携は必須
- ② ユーザが使い慣れたGUIからすぐにアクセスできるか？
 - ◆ SAP GUI、ブラウザ、Windows Explorer、Outlook、モバイルからの参照
 - ◆ 様々な切り口での検索・分類
- ③ 増え続けるデータ量に対する対策は出来ているか？
 - ◆ アーカイブ・廃棄管理、シングルインスタンスなど
- ④ 当然のことながら、適切な文書管理基盤を有しているか？
 - ◆ 権限管理、バージョン管理、監査ログ、排他制御など



2. 『ERP-ECM 断層』越え



3. 製造部門におけるxECM活用例：製造記録・マニュアル

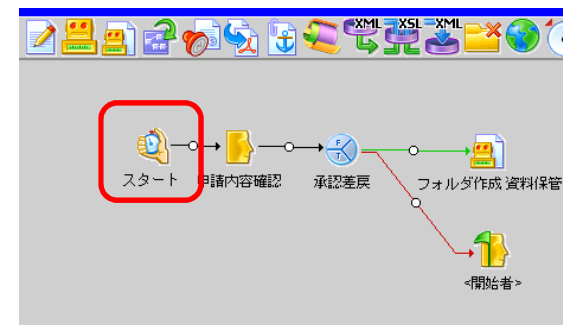


紙ないしファイルサーバに保管され、人依存で管理されていたコンテンツを一元管理

3. 製造部門におけるxECM活用例：製造記録・マニュアル

■ ワークフローの開始

◆ アイコンをクリックし、必要情報・資料を登録・申請



エンタプライズ ワークスペース:
技術文書管理

Livellink の検索

エンタプライズ > ワークフローサンプル > 技術文書管理

資料番号取得申請

開始:
資料番号取得申請

資料番号取得申請

ワークアイテム

- 概要
- 一般
- 添付
- コメント
- 属性

コメント

設計用文書の保存をお願いします。
田中

適用

開始

ドラッグアンドドロップ

参照

新しいアイテムを追加するには、デスクトップから下の領域にアイテムをドラッグアンドドロップします。完了した後、[続行] ボタンをクリックします。

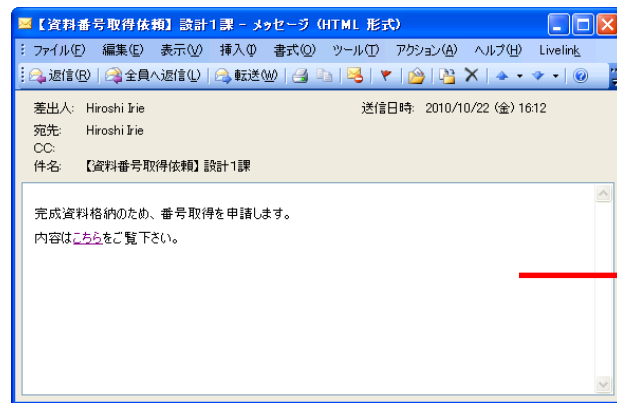
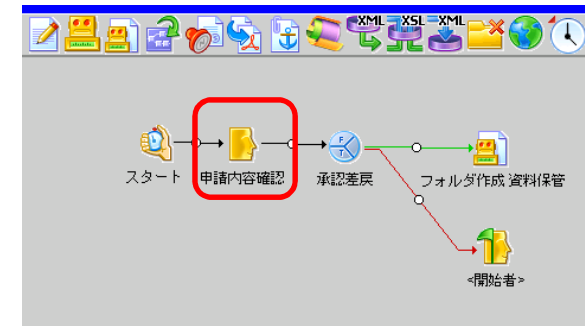
その他

- Web フォルダ
- マイドキュメント
- マイネットワーク

3. 製造部門におけるxECM活用例: 製造記録・マニュアル

■ 自動採番・承認

◆ 採番ルールにのっとり、資料番号取得・承認処理



ワークアイテム

- 概要
- 一般
- 添付**
- コメント
- 属性
- 委任先...
- レビュー用に送信...
- 承認** 拒否

Admin
金曜日 2010/10/22 04:10 PM 東京 (標準時)

パーソナル ▾ エンタプライズ ▾ ツール ▾
 私のワークスペース 割り当て ワークスペース ユーザーとグループ ログアウト ユーザー設定

一般リソースはこのワークフロー ステップの便利な情報を提供します。一般 の指示を表示する口はここをクリックしてください。

ステップ名:	申請内容確認	受信日時:	2010/10/22 04:09 PM
管理者:	Admin	ステップの期限:	2010/10/23 04:09 PM
開始日時:	2010/10/22 04:09 PM	ワークフローの期限:	なし
優先度:	中		

申請理由と添付資料を確認してください。問題がなければ、『属性』のリンクから番号を取得して、承認ボタンを押してください。

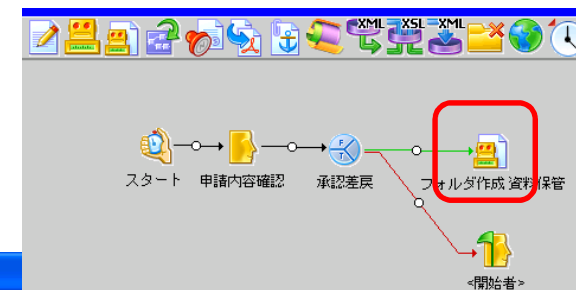
ADN Demo		
タイプ	行	属性アイテム
テキスト: ADN ID	1 (ロック)	資料番号: ⚠ 番号は保存されてから公式になります <input type="text" value="番号をクリア"/> <input type="text" value="ABC-設計一課-000001"/> 要求者: <input type="text" value="Admin"/>
テキスト: ポップアップ	1 (ロック)	部署: <input type="text" value="設計一課"/>

送信 リセット キャンセル

3. 製造部門におけるxECM活用例：製造記録・マニュアル

■ SAPユーザの参照イメージ

◆ 承認後、SAPの品目マスタからも参照可能



品目(M) 編集(E) ジャンプ(G) 関連処理(V) システム(Y) ヘルプ(H)

品目 1257 照会 (サービス)

登録
添付文書一覧
個人ノート
送信
関係
ワークフロー
My オブジェクト
オブジェクトサービスのヘルプ

Doculink GOS Service
Livelihood Folder

品目グループ 007
外部品目 Group
研究室/設計室
品目階層
有効開始日付
一般明細CatGrp ZEIT サービスま

品目権限グループ
権限グループ

次元/EAN
総重量 25 重量単位 KG
正味重量 10
容積 0 容積単位 M3
サイズ/寸法
EAN/UPC EAN カテゴリ

梱包材データ

1257: Euro Pallet - Windows Internet Explorer

http://pctest02/psll/livelihood.exe?func=ll&objid=2400

エンタプライズ ワークスペース:
1257: Euro Pallet

Livelihood の検索 全ての単語 詳細検索

1257: Euro Pallet

ドラッグアンドドロップ 参照

コピー 移動 削除 圧縮してダウンロード 印刷

タイプ名前
製造マニュアル.pdf
製造記録.doc

2アイテム

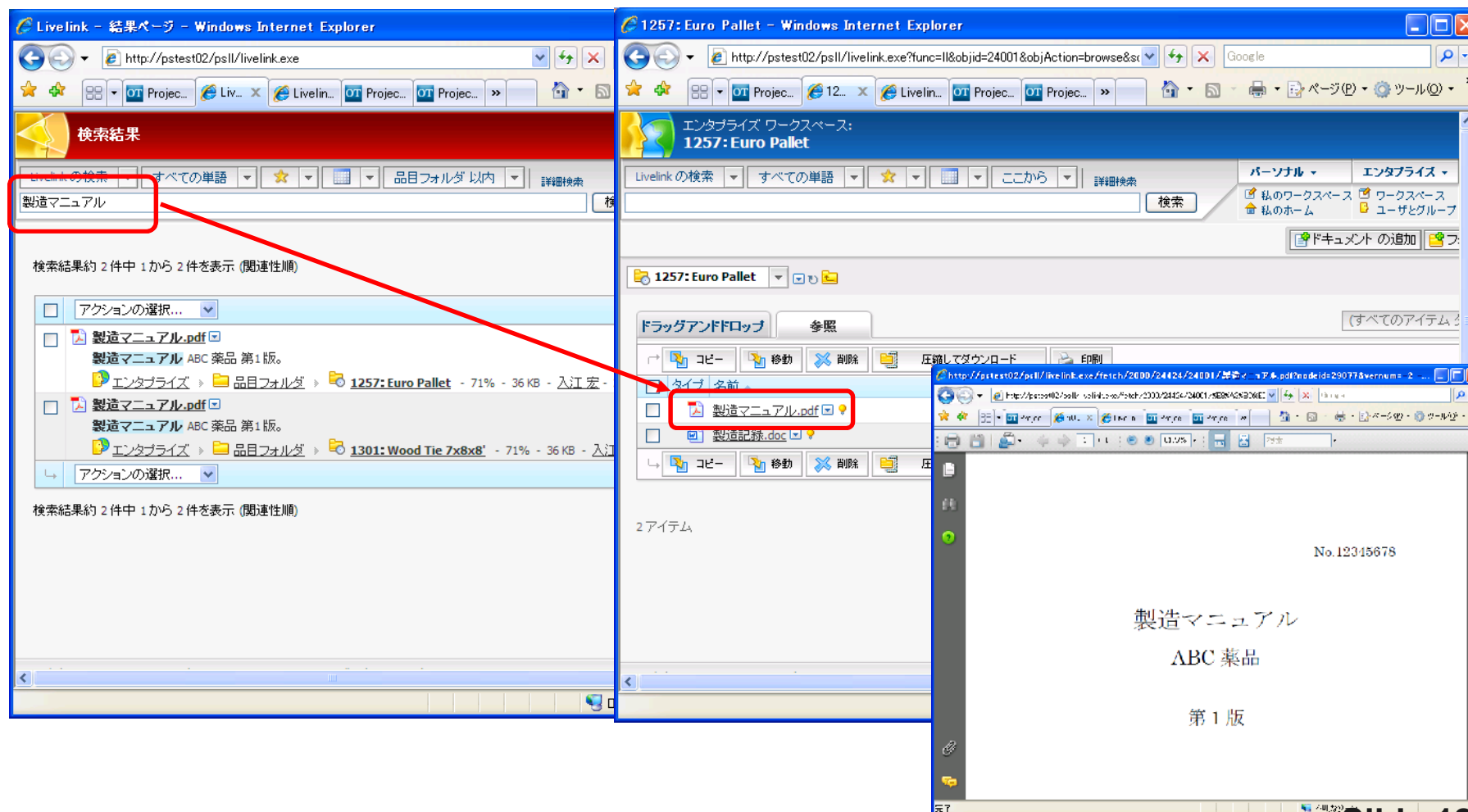
No.12315678

製造マニュアル
ABC 薬品
第 1 版

3. 製造部門におけるxECM活用例: 製造記録・マニュアル

■ Non SAPユーザの参照イメージ

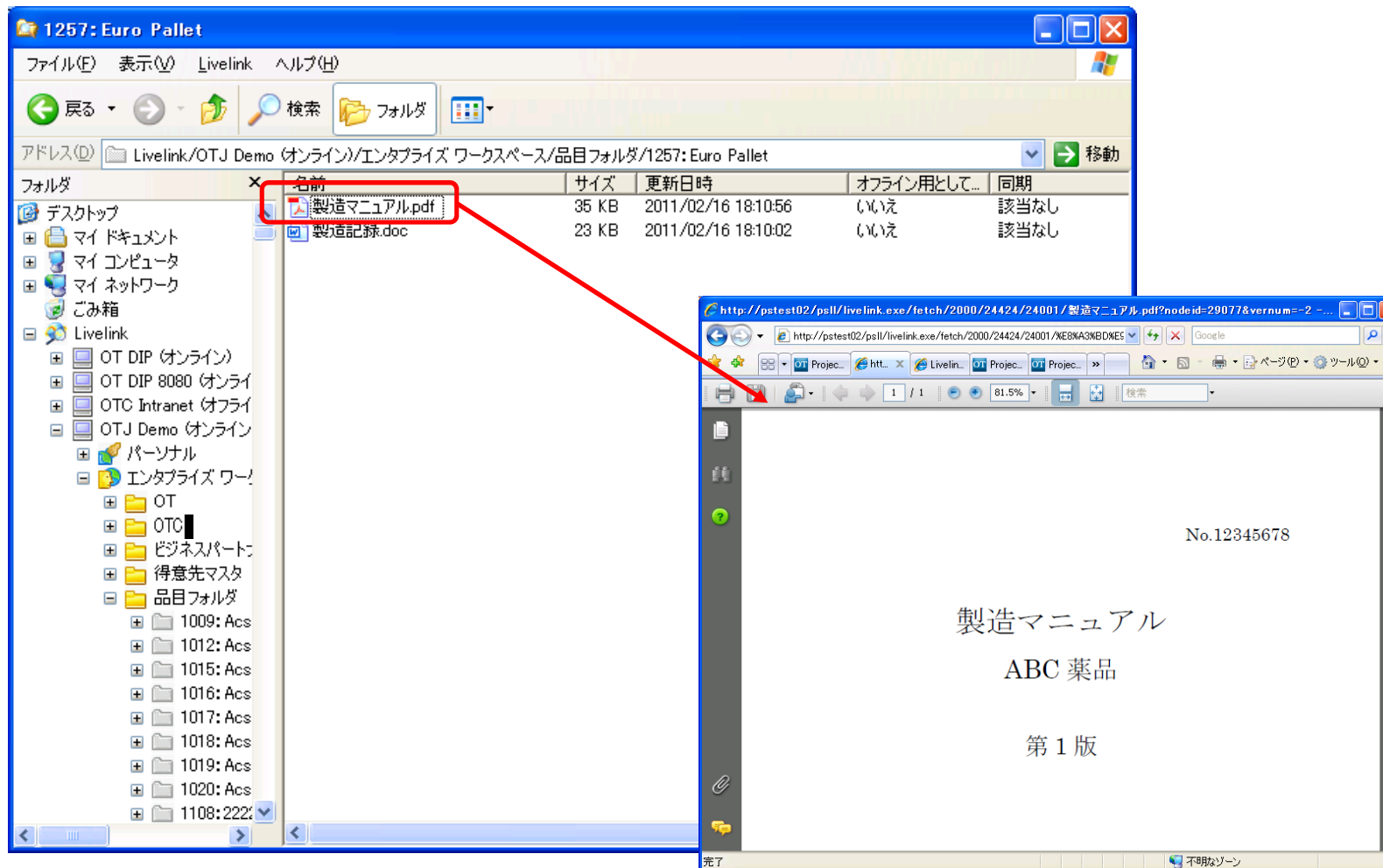
- ◆ 全文検索・属性検索、ドリルダウンにより参照可能



3. 製造部門におけるxECM活用例: 製造記録・マニュアル

■ Non SAPユーザの参照イメージ

◆ Windows Explorerからもアクセス可能



3. 製造部門におけるxECM活用例:製造記録・マニュアル

デモンストレーション

(コンテンツ参照イメージ)

3. OpenTextによる解決:まとめ

- ① **ERPとECMはシームレスに連携できるか？**
 - ◆ はい。約20年にわたる実績を元に、シームレスに連携可能です。
- ② **ユーザが使い慣れたGUIからすぐにアクセスできるか？**
 - ◆ はい。SAP GUI、ブラウザ、Windows Explorer、Outlook、モバイルなど、様々なツールからすぐにアクセス可能です。
- ③ **増え続けるデータ量に対する対策は出来ているか？**
 - ◆ はい。アーカイブ・レコードマネジメント等の豊富な機能により、大量データをストレス無く扱えます。
- ④ **当然のことながら、適切な文書管理基盤を有しているか？**
 - ◆ はい。権限管理、バージョン管理、監査ログなど必要な文書管理要素（ECM要素）は当然全て標準で有しています。
 - ◆ はい。G20など政府公共機関における豊富な利用実績からもお分かりいただけるかと思います。



4. 製造業A社における今後の拡張プラン

✓ ERP-ECM連携の利用範囲の拡大

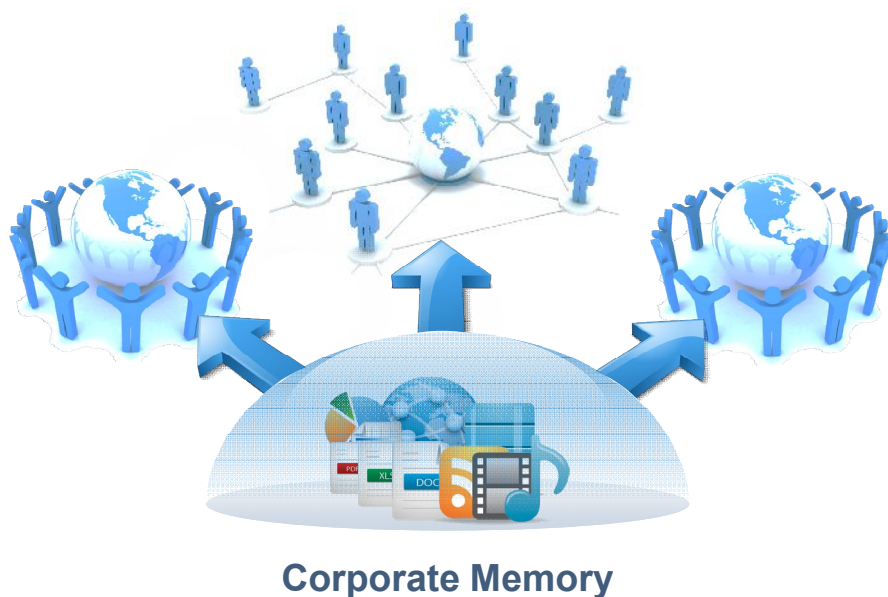
- ◆ グローバルの全拠点への適用と、今回のスコープから外れたコンテンツへの適用。

✓ 集めた情報の利用・活用

- ◆ OpenTextのコラボレーション機能による、ナレッジの共有と活用スピードの促進。

✓ モバイルのさらなる利用・活用

- ◆ OpenTextのモバイルソリューション活用による、業務効率化の促進。





ご清聴ありがとうございます。

Thank You !